# 超小旋回ミニバックホー

掘る、積む、ならすといった基本性能はもちろんのこと、メンテナンス性の向上や、オペレーターの作業環境向上、安全性などを細部まで見直したAIRMANの超小旋回ミニバックホーAX-URシリーズがパワーアップして新登場です。

## **AX20UR-5**

1,990kg 0.066m³ 機械質量 バケット容量







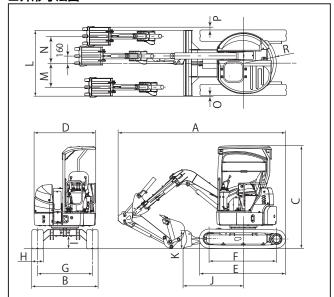
### ●超小旋回仕様

機体が入れる場所なら作業が可能です。 後方を気にせずに作業ができますから、作業効率がアップします。

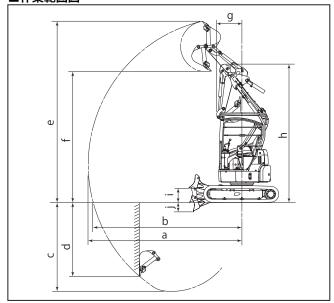
- ●複合操作性にすぐれた旋回独立3ポンプシステムを採用 独自の油圧回路により、とってもスムーズな複合操作が可能です。
- ●自己潤滑ブッシュの採用 各部のピンには給脂サイクルが長い、独自の自己潤滑ブッシュを採用しています。
- ●液晶モニタパネルでエンジン関係のメンテナンス状況が一目瞭然
- ●フロント配管の内装化 バケットシリンダホースをアームに内蔵して、引っかけによるトラブルを防止します。
- ●ツース交換が容易な、ピンロック式バケットツースを採用

**HOKUETSU INDUSTRIES CO., LTD.** 

#### ■外形寸法図



#### ■作業範囲図



#### ■什様

■ 仕様					
項目	モデル	<b>AX20UR</b> -5			
●仕様概略					
ルーフ形式		キャノピ			
クローラ形式		ゴム			
●質量·容量					
機械質量	kg	1,990			
標準バケット容量	m³	0.066 (旧JIS表示0.05)			
標準バケット幅	mm	450			
●ディーゼルエンジン					
名称		シバウラS773L-C			
形式		水冷4サイクル3気筒渦流室式			
総排気量	L	1.131			
定格出力	kW/min <sup>-1</sup>	14/2,200 [19PS/2,200rpm]			
●油圧装置					
油圧ポンプ形式		可変容量形ピストン式×2 歯車式×1			
主リリーフセット圧	MPa	24.5 [250kgf/cm²]			
旋回油圧モータ形式		定容量形ピストン式×1			
走行油圧モータ形式		可変容量形ピストン式×2			
●最大掘削力					
バケット	kN	19.0 [1,950kgf]			
アーム	kN	11.8 [1,200kgf]			
●速度					
走行速度(高速/低速)	km/h	4.6/2.6			
旋回速度	min <sup>-1</sup>	9.2			
登坂角度	度	30			
●足回り					
クローラ幅	mm	300			
接地圧	kPa	26.0 [0.27kgf/cm²]			
クローラ調整方法		グリス式緩衝スプリング式			
●その他					
燃料タンク容量	L	25			
作動油タンク容量	L	30(基準レベル25)			
エンジン潤滑油量	L	4.9			

※[]内は従来単位表示です。

#### ■外形寸法、作業範囲

キャノピ、ゴムクローラ、標準バケット、標準アーム装着時の値です。

_	17 1 7 1 7 1 1 7 T		117 2(117) 7(117) 1(117) 12210012(7)
項目			<b>ΔΧ20VR</b> -5
	A:輸送時全長	mm	3,670
	B:輸送時全幅	mm	1,450
	C:輸送時全高	mm	2,270
	D:旋回体全幅	mm	1,350
外形	E:クローラ全長	mm	1,885
	F:タンブラ中心距離	mm	1,480
	B:クローラ全幅	mm	1,450
	G:クローラ中心距離	mm	1,200
	H:クローラ幅	mm	250
行法	1:最低地上高	mm	295
法	J:ブレード水平距離	mm	1,310
	K:ブレード高さ	mm	300
	L:ブレード幅	mm	1,450
	M:左オフセット量	mm	540
	N:右オフセット量	mm	610
	0:左はみだし量	mm	40
	P:右はみだし量	mm	110
	Q:後端旋回半径	mm	725
	a:最大掘削半径	mm	3,860
	b:最大床面掘削半径	mm	3,760
	c:最大掘削深さ	mm	2,250
業	d:最大垂直掘削深さ	mm	1,950
	e:最大掘削高さ	mm	4,550
	f:最大ダンプ高さ	mm	3,300
	g:最小旋回半径	mm	725
	h:最大高さ	mm	3,450
	i:ブレード上昇量	mm	355
	j:ブレード下降量	mm	235

- ●機械質量3トン未満の建設機械の運転は「車両系建設機械の運転業務に関わる特別教育」の 受講か、機体質量3トン以上と同一の建設機械に必要な「車両系建設機械運転技能講習」の技 術講習終了書の交付を受けた方に限られます。
- ●で使用前に、取扱説明書をよく読んで、正しく安全にお使い下さい。
- ●仕様および外観は予告なく変更することがありますのでご了承下さい。●このカタログに掲載の写真は、カタログ用にポーズをとって撮影したものです。実際に機械か ら離れる場合は、取扱説明者に従って下さい。
- ●指定色につきましては、別途塗装料金をいただきますのでご了承下さい。

AIRMAN は北越工業(株)の登録商標です。

●エアマン製品のお求めは・・・

東京本社:東京都新宿区西新宿1-22-2新宿サンエービル

TEL 03 (3348) 7251 北海道支店 東北支店 011 (222) 1122 022 (258) 9321

関東支店 027 (361) 1600 北関東営業所 新 潟 営 業 所 東京支店 025 (261) 9001 03 (3348) 8563 千葉営業所 横浜営業所 043 (223) 1092 045 (922) 3337

静岡営業所

中部支店 0586(77)8851 金沢営業所 076(292)1152 西日本支店 06 (6349) 3631 高松営業所 087 (841) 6101 中国支店

広島営業所 082 (292) 1122 九州支店 092 (504) 1831 南九州営業所 0995 (62) 4166

本在"東閑東等業所 048(932)6401 西関東 東 業 所 042(779)9666 名古屋事業所 0586(75)5521 金沢 事業所 076(260)1071 大阪 事業所 06(349)3641 広島事業所 082(297)3500 高松事業所 087(844)8660 沖縄営業所 098(879)3311

株式会社エーエスシー

エアマン サービスセンター

本社·東関東事業所 048 (932) 6401

株式会社エーエスシー

シー東北 022(259)0191

イーエヌシステム株式会社 (新潟) サービス課 0256 (97) 6151